

# セキュア ブートの無効化

更新日: 2013年10月

適用対象: Windows 8.1, Windows Server 2012 R2

一部の PC グラフィックス カード、ハードウェア、またはオペレーティング システム (Linux や以前のバージョンの Windows) を実行するには、セキュア ブートを無効化しなければならない場合があります。

セキュア ブートは、PC の製造元から信頼されるファームウェアのみを使って PC が起動されるようにします。

ほとんどの PC では、PC のファームウェア (BIOS) メニューでセキュア ブートを無効にできます。ロゴ認定を取得した Windows RT 8.1 PC および Windows RT PC ではセキュアブートを構成する必要があり、無効化することはできません。

## 警告

- セキュア ブートを無効化し、他のソフトウェアとハードウェアをインストールした後では、PC を出荷時の状態に戻さない限り、セキュア ブートを再アクティブ化することは難しい場合があります。
- BIOS 設定を変更する際は注意してください。BIOS メニューは上級ユーザー用に設計されており、設定を変更したために PC が正常に起動しなくなる場合があります。製造元の指示に正しく従ってください。

## セキュア ブートを無効にするには

1. セキュア ブートを無効にする前に、そうする必要があるかどうかを検討してください。製造元は、ときどき、PC の信頼されているハードウェア、ドライバー、オペレーティング システムの一覧を更新しています。更新プログラムを確認するには、Windows Update にアクセスするか、製造元の Web サイトをご覧ください。
2. PC の BIOS メニューを開きます。多くの場合、このメニューにアクセスするには、起動シーケンス中に F1、F2、F12、Esc などのキーを押します。  
  
または、Windows で、Shift キーを押しながら **[再起動]** を選択します。**[トラブルシューティング]**、**[詳細オプション: UEFI ファームウェアの設定]** の順に選択します。
3. **[セキュア ブート]** 設定を見つけて、可能であれば **[無効]** に設定します。このオプションは、通常、**[セキュリティ]** タブ、**[ブート]** タブ、**[認証]** タブのいずれかにあります。
4. 変更を保存して、終了します。PC を再起動します。
5. セキュア ブートと互換性がないグラフィックス カード、ハードウェア、オペレーティング システムをインストールします。

場合によっては、ファームウェアの他の設定を変更しなければならない場合があります。たとえば、互換性サポートモジュール (CSM) を有効にして、従来の BIOS オペレーティング システムをサポートします。CSM を使うには、マスター ブートレコード (MBR) 形式

でハード ドライブを再フォーマットし、Windows を再インストールしなければならない場合もあります。詳しくは、「[Windows セットアップ: MBR または GPT パーティション スタイルを使ったインストール](#)」をご覧ください。

6. Windows 8.1 を使っている場合は、セキュア ブートが正しく構成されていないことを警告する透かしがデスクトップに表示される場合があります。[セキュア ブートに関するデスクトップの透かしを削除するための更新プログラム](#)をご利用ください。

## セキュア ブートを再有効化するには

1. セキュア ブートと互換性がないグラフィックス カード、ハードウェア、オペレーティング システムをアンインストールします。
2. PC の BIOS メニューを開きます。多くの場合、このメニューにアクセスするには、起動シーケンス中に F1、F2、F12、Esc などのキーを押します。  
  
または、Windows の設定チャームで、**[PC 設定の変更]**、**[更新プログラムと回復]**、**[回復]**、**[PC の起動をカスタマイズする: 今すぐ再起動]** の順に選択します。PC が再起動したら、**[トラブルシューティング]**、**[詳細オプション: UEFI ファームウェアの設定]** の順に選択します。

3. **[セキュア ブート]** 設定を見つけて、可能であれば **[有効]** に設定します。このオプションは、通常、**[セキュリティ]** タブ、**[ブート]** タブ、**[認証]** タブのいずれかにあります。

同じ PC 上で、**[カスタム]** を選択し、PC に組み込まれているセキュア ブート キーを読み込みます。

PC でセキュア ブートの有効化が許可されない場合は、BIOS を出荷時の状態にリセットしてみます。

4. 変更を保存して、終了します。PC を再起動します。
5. セキュア ブートを有効にした後で PC を起動できなくなった場合は、BIOS メニューに戻ってセキュア ブートを無効にし、もう一度 PC を起動してみてください。
6. 場合によっては、セキュア ブートを有効にするために PC をリフレッシュするか初期状態にリセットする必要があります。詳しくは、「[PC を復元、リフレッシュ、または初期状態に戻す方法](#)」をご覧ください。
7. 上記の手順がうまくいかず、セキュア ブート機能を使う必要がある場合は、製造元に問い合わせてください。

PC 製造元向けの追加のトラブルシューティング手順については、「["セキュア ブートが正しく構成されていない": PC が製造モードになっているかどうかの確認 \(製造元向けの情報\)](#)」をご覧ください。

## 関連項目

タスク

["セキュア ブートが正しく構成されていない": トラブルシューティング](#)

概念

[セキュア ブートの概要](#)